

No.180
2018.7.20

郷き

莊原コミュニティセンター報

は	原	の	う	ご	き
平成30年6月30日現在					
世帯数.....2,416戸					
男 性.....3,531人					
女 性.....3,744人					
合 計.....7,275人					

発行／莊原コミュニティセンター
出雲市斐川町五原3835 (電話)72-4600 (FAX)72-4602

6/16
(土)

莊原・出東地区人権・同和教育講演会

主催 莊原地区人権・同和教育推進協議会
出東地区人権・同和教育推進協議会

「人と人がつながるまちづくりにむけて」 ～阪神・淡路大震災が壊した心の壁～

莊原地区人権・同和教育推進協議会 会長 花田 英治

6月16日(土)、上記のテーマで平成30年度の莊原・出東地区人権・同和教育講演会を開催しました。当日は予想を遥かに上回る150余名の皆様に参加いただき、講演会後のアンケート調査でも概ね好評をいただいたこと、主催者として大変喜んでます。

講師の中尾由喜雄さんは兵庫県芦屋市の元職員で、長年隣保館で同和地区の福祉の向上や様々な人権問題の解決のため、精力的に活動してこられた方です。今回は、人権問題解決の手がかりの紹介に加え、阪神・淡路大震災という非日常的な惨事下において、同和地区の方と地区外の方がいかに協力してその困難な状況を乗り越えられたかということを中心に話されました。「すべての差別(人権問題)は、人と人とのつながりが切れるところからおこる」、「人と人とのつながりを切るのは、差別を受けている側ではなく差別をしている側である」「高齢者問題、防災問題、障害者問題、同和問題等々、すべての人権問題は人と人がつながることによって解決できる。人と人とのつながりを大切にすること、それが人権活動である」等々の指摘は、日々の生活の中で意識して取り組むべきことと実感したところです。



出雲市が実施している同和教育研究指定事業が、莊原地区は平成31・32年度に指定されます。「誰もが楽しく安心して生活できる地域作り」を目標にしている莊原コミセンや自治協会及び人権・同和教育推進協議会としては、今後も本日のような講演会や研修会を開催し、莊原地域の様々な人権問題の解消に取り組んでいこうと思っています。地域の皆様にも共に取り組んでいただきますよう、この場を借りてお願いいたします。

6/27
(水)

荘原地区青少年育成協議会総会・講演会

総会では今年度の事業計画・予算が承認されました。今年度も子どもたちが安心・安全に過ごせるよう活動していきたいと思えます。

総会後は、荘原小学校の校長先生、斐川東中学校の教頭先生から子どもたちの学校生活の様子を話して下さいました。先生方が子どもたちをよく指導してくださっており、この大事な時期に豊富な体験を通して心身豊かに成長しているさまを知り、先生方、地域の皆様に感謝し、安心しました。子どもたちの成長がますます楽しみになりました。

また、斐川交番の曾田隆所長様には出雲市および斐川・荘原の現状を、そして、出雲警察署 生活安全課 上田いずみ様より「今、子どもたちのまわりで…」と題してご講演いただきました。今も子どものかわいそうな事件が後を絶ちません。絶対にあってはならないのですが、もし犯罪に巻き込まれそうになったら、大声を出したり、すぐに逃げたりはもちろんです。子どもたちにせめてこれだけはしてほしいこと…身を守るために「距離をとる」、何かあったら「知らせる」ことができるようにしてほしいということです。子どもの犯罪について、犯罪が低年齢化しています。また、目に見えない犯罪…インターネット犯罪は隣で親がいてもインター

ネット犯罪に巻き込まれることもあります。子ども自体が年齢に応じたことを考えられない、また、保護者自身も親として稚拙で、自分の子どもが犯罪を犯しても盲目的になり冷静な判断ができない傾向にあり、子どもの寂しさに気付かないので、受け止めてやれず、心が荒廃して非行に走ってしまうようです。子どものことは否定しない、悪いことをしたことに対して叱り、子どもを受け止めることが大事です。厳しい目で犯罪を見て、温かい目で子どもを見守っていくことが地域でできる見守りではないでしょうか。上田講師さんはそう話されました。



6/4
(月)

運営委員会・専門部合同研修

男女共同参画出前講座を利用し、専門部研修が出雲市の「くすのきプラザ」から森脇都多江所長を講師に迎え、荘原コミセンで行われました。

1部は「“○○だから△△しなさい”、皆さん○○に男または女を入れて△△には適当な言葉を入れて考えてみてください。」という問いかけで始まった研修でした。因習にとらわれない、「性別にかかわらず、(参画し)その個性と能力を十分に発揮することができる」社会をどのようにつくっていくか。出雲市も平成29年度から第4次の5年計画で「認めあい 支えあい みんなが輝くまちになるといいね」と数値目標を掲げ、取り組んでいます。家庭生活、地域活動、職場をもう一度見直しませんか。多様性ある社会の創造のために、森脇講師さんはそう力説されました。

2部は男女共同参画の視点を取り入れた「安心避難所づくり」のDVDの視聴でした。男の目線で作られることが多い避難所は間仕切りがなく、衆人環視下の世界です。授乳、炊き出し等々ストレスが多いのは女性です。自分の一日の行為が外から見えるガラス張りの中で行っていることを想像し、書き出してみてください。二次被害を防ぐためにも計画の段階からの女性参加が極めて重要であるとの思いを共有する講座でした。



6/12
(火)

出雲市環境保全連合会 荘原支部総会開催

環境保全連合会荘原支部の総会が開催され、環境委員61名の参加がありました。

提出された今年度の活動計画案及び予算案はすべて承認され閉会しました。

※総会資料(欠席の方には6月の広報配達時に配布済)にある「平成30年度美化活動計画書」の提出がまだの自治会は、荘原コミュニティセンターまで提出をお願いします。FAXでの提出も受付いたします。



5/23
(水)

松江城散策

『松江の城攻めに 荘原コミセンから参戦』

自主企画事業



企画事業の松江城散策に参加。5月いっぱい展示ケースを取り去り、がらんだの天守に2世紀前の侍の息づかいが聞こえてきそうでした。今までは展示ケースなどで隠れていた石落としなどが現れ、特徴的な構造を楽しむ事ができました。郷土史教育の第一人者・宍道正年氏の案内で、城下町の造り、歴史物語に至るまでの講義。題して「国宝松江城見参」。城普請の名人・堀尾氏に始まる城下町松江。望楼から四方を展望しながらその歴史に思いをはせました。

6/1
(金)

今年も 「さつまいも・大豆」を作ります！

こども倶楽部

自主企画事業

さつまいも
苗植え

昨年に引き続き荘原幼稚園・東部保育園・荘原保育園の3園合同で斐川第1体育館北側の畑でさつまいもと大豆作りを行うことになりました。今年度も園児・先生・こども倶楽部の部員、総勢約100名での苗植えとなり、収穫に向けて農作業がスタートしました。秋の収穫をめざして水やりや草取りなどの大変な



大豆の
種蒔き

作業もありますが、美味しいさつまいもと大豆の収穫のために協力して大切に育てま

す。3園と地域が共に活動することで、農作業の大変さを学び、また、世代を越えた交流につなげることを目的としています。さつまいもは各園での食事に使ったり、地区の文化祭で焼き芋にして販売します。大豆を使って1～2月に味噌作りも行います。



6/8
(金)

笹巻づくり

自主企画事業
東部保育園・荘原保育園

6月8日、東部保育園と荘原保育園で笹巻作りを行いました。園児、保育園の先生、ふれあい交流部、地域のみなさん(園児の祖父母を含む)でにぎやかに地元の伝統食の笹巻を作りました。初めに地域の「笹巻名人」さんから作り方を教えていただいたあと、早速作り始めました。団子作りはかなりの重労働でしたが、子どもたちは小さな手で一生懸命こねて丸めていました。



東部保育園



荘原保育園



団子を笹で巻く作業になると大人の手元をじっと見て「これでいい?」「いいよ!上手にできたね」などと言葉を交わし、なごやかなやりとりが聞かれました。

できあがった笹巻はゆがいてもらい、おいしくいただきました。この活動を通して地元の伝統食を伝えていくこと、また、地域のみなさんと交流を深めることができました。

※笹巻作りの前日にふれあい交流部と東部保育園・荘原保育園の先生方と笹取りに出かけ、たくさんの笹をとってきていただきました。



6/12 (火) 6/21 (木) 6/22 (金)

「ふれあい交流会」 荘原小学校・荘原幼稚園
おいでませの会

6月のサロン「おいでませの会」では「ふれあい交流会」をしました。1班2班の荘原小学校1年生児童さんとの交流は、歌や詩の朗読、「ちゃつみ」「げんこつやまのたぬきさん」「しあわせならてをたたこう」の手遊び。最後に肩たたきタイムでは子どもたちが会員のみなさんの肩をトントンたたいてくれました。「気持ちいいわ」「ありがとう」と笑顔で子どもたちに話しかけておられました。



(荘原幼稚園児)

また、3班は荘原幼稚園児さんが今年初めて交流会に参加してくれました。元気よく「エビカニクス」の体操をしたり「きゃべつの中から」の手遊びを一緒にやってみました。なかなか難しくて手がついていかなかったみなさん一生懸命になりました。最後に先生による大型絵本の読み聞かせをみんなで聞きました。園児たちが背中をさすってくれたりひざの上に乗ったりと触れ合うことができ、この「ふれあい交流会」を通して子どもたちが高齢者を身近に感じたり、思いやりの気持ちが育っていったほしいと思います。



(荘原小児童)



5/19
(土)

トロッコ列車「奥出雲おろち号」の旅

やまももの会 レクリエーション部 昌子 裕江



20周年を迎えたトロッコ列車に乗り、5月のさわやかな風、緑の風景を楽しみリフレッシュしようと女性部40名が参加した日帰りの旅。前日より10度下がりの中、トロッコ列車を体感しようと乗っていましたがとにかく寒い！冬に逆戻りしたようです。しかし、男性のガイドさんは沿線の風景・施設など心を込めて説明されました。停車駅ではそばなどの駅弁販売や美味しいプリンなどの列車販売、道の駅と列車の駅を兼ねた所では15分間停車し降りて買物も出来るなど、奥出雲町の皆さんは頑張っていると感じました。今回は横田駅で降り、近くても案外知らない横田の町の雲州そば伝産産業館の見学です。お昼は横田コメセンのお世話で出前の10割そば、仁多米おにぎり、豆腐など地元の食事です。1712年創業の「麵上清酒」では奥出雲の米と水、技と心が大事だと話され、酒蔵や酒造りの工程などの説明と試飲でした。

この日は沢山のそばとお酒のお土産で夕食はにぎやかになっただろうと思います。



6/13
(水)

AED講習会&ゴキブリ団子作り

やまももの会 環境福祉部



いざというときに命は自分たちで守ろうと、今年度も斐川消防署から2名の隊員の方に来ていただいて心肺蘇生法とAEDの使用法を学びました。「やまももの会」では毎年講習会を開いています。1回講習を受けたから大丈夫と思うのではなく、繰り返し行うことが大切です。このところ私たちの住んでいる地域でも地震が続いています。災害は起きないことがいちばんですが、自然の力は待ってはくれません！「備えあれば憂いなし」の気持ちで参加者全員がなごやかな雰囲気の中にも真剣に取り組みました。

また当日は、これからの季節の家庭の大敵であるゴキブリ対策にと「ゴキブリ団子」を作りました。



「喫茶やまもも」にぜひいらしてください

「やまももの会」では月1回、喫茶を開催しています。気軽に立ち寄っていただける場所で、地域のみなさんの憩いの場となっています。簡単な健康チェックのほか野菜・パン・麺類などの販売もおこなっていますので、ご近所お問い合わせの上ぜひお立ち寄りください。

喫茶やまもも

開催日時／毎月第2木曜日
午前10:00～12:00
開催場所／荘原コミュニティセンター
おいでませ館
喫茶代／200円(コーヒーorお茶/お菓子)
今後の開催日 9月13日・11月8日・12月13日・1月10日
2月14日・3月14日(8月・10月はお休み)



和気あいあい楽しいひとときです♡

メニューはこんな感じです



5/22
(火)

斐川東中学校「ふるさと学習」

「ふるさとの良さを伝えるパンフレットを作る」というふるさと学習を斐川東中学校3年生が取り組みました。荘原コミセンには11人が事業や地域の



の取組等について質問に来ました。事前に質問事項がたくさん書かれていて改めて私たち職員もコミセンや地域に対する現実や想い等を考える良い機会でした。島根には、斐川には、荘原には何があるのか、住みよい町、ここが好き、こんな街にしたい、私たちがこれから地域を担っていただく若者に伝えられることは…そんなことを思い描きながら私たちにできること、何よりも企画するものが「わくわくドキドキ」楽しみながらできる雰囲気づくりに気を配りながら今後の仕事を頑張ろうという元気をいただきました。東中の3年生にはこれからの長い人生に「ふるさと」は君たちの応援団というエールを送りたいと思います。

<生徒さんの感想>

お話の中で印象深かったことは荘原コミセンが行われている行事には和の雰囲気以上の人数のボランティアの方がボランティアにたずさわっておられたことです。お話を聞いてボランティアをする大切さ、必要性などを強く感じる事ができました。これから積極的に地域に貢献できるように活動していきます。

ろうという元気をいただきました。東中の3年生にはこれからの長い人生に「ふるさと」は君たちの応援団というエールを送りたいと思います。

6/2
(土)

こどもクッキング

平成30年度放課後こども教室の募集をしたところ「こどもクッキング」に46名の参加申し込みがありました。コミセンの収容人数を大幅オーバーでした。応募したみんなに来てもらうために「JAしまね斐川地区本部」にできたばかりの「ひかわめぐりキッチンふぁみーゆ」を借りて教室を開くことにしました。1年生から6年生を縦割りの班にし、みんなで協力しながらクッキングをします。この1年でどれだけ成長するかとても楽しみです。

お知らせ Information
荘原コミュニティセンターより

8月～12月主な行事予定

(詳細はそのつどチラシにてお知らせします
※変更する場合があります)

日程	事業内容
8月 15日(水)	荘原夏まつり ～花火の夕べ～
9月 6日(木)	料理講習会(日本食を見直そう) 講師: 福田 豊氏
9月 15日(土)	大黒山自然観察
10月 13・14日(土・日)	荘原地区文化祭
10月 23日(火)	朝ごはんをつくろう(荘原小学校) 教育講演会(荘原小学校) 講師: 今度珠美氏
10月 28日(日)	荘原・出東一斉クリーン大作戦
11月 7日(水)	ふるさと探訪 上庄原編
11月 10日(土)	交通安全キャンペーン
11月 17日(土)	荘原・出東教育講演会(斐川東中学校) 講師: 小玉 宏氏
11月 未定	料理講習会(日本食を見直そう) 講師: 福田 豊氏
12月 2日(日)	しめ縄づくり(荘原小学校)
12月 15日(土)	そば打ち体験

ご寄付御礼

香典返し 金一封

若槻隆一様(重原自治会)

石川圭三様(吉成自治会)

黒田智博様(羽根西自治会)

高橋正一様(中瀬自治会)

池田憲弘様(羽根東自治会)

福島 齊様(東町自治会)

日高 徹様(新生町自治会)

和守嘉久様(吉成自治会)

皆様からお寄せいただきましたお志は、荘原地区社会福祉事業に活用させていただきます。誠にありがとうございます。